Press Release



2022 年 11 月 1 日 沖縄電力株式会社

公募ハイブリッド社債(一般担保無・劣後特約付社債)の発行について

当社は、発行上限を 300 億円とする公募形式によるハイブリッド社債(一般担保無・劣後特約付社債)(以下、「本社債」)を発行することとし、本日、本社債に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出しました。

当社グループは、今年 3 月に、県内のエネルギー市場における激しい競争下においても、強固な経営基盤を構築し、将来にわたり持続的な成長を成し遂げていくための経営の方向性を取りまとめた「おきでんグループ中期経営計画 2025」を公表しました。

一方、ロシア・ウクライナ情勢による世界的な燃料価格の高騰や、それに伴う 費用の増加を電灯電力料に十分に反映できていない影響などを受け、当社グルー プを取り巻く経営環境はより一層厳しい状況になっています。

このような状況の下、将来の成長に向けた投資資金の確保と財務基盤の強化を両立する資金調達手段として、本社債を発行することといたしました。

本社債は、資本と負債の中間的性質を持ち、負債であることから株式の希薄化は発生しない一方、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続および倒産手続における劣後性等、資本に類似した性質および特徴を有しています。このため、当社では株式会社格付投資情報センターより、資金調達額の50%に対して資本性の認定を受けることを見込んでいます。

当社は、おきでんグループ中期経営計画 2025 において、「総合エネルギー事業をコアとして、ビジネス・生活サポートを通して新しい価値の創造を目指し、地域に生き、共に発展する一体感のある企業グループとして、持続可能な社会の実現に貢献します」と「目指すべき姿」を掲げており、この実現に向けてグループー丸となって取り組んでいくとともに、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

ご注意:このお知らせは、当社の公募ハイブリッド社債(一般担保無・劣後特約付社債)の発行に際して 一般に公表するために作成されたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。